

平成18年1月11日

新潟県福祉保健部医薬国保課

「柏崎刈羽原子力発電所の透明性を確保する地域の会」第30回定例会
における質問事項に対する回答について

1 質問事項

うがい薬の効用及び副作用について

2 回答

放射線についての専門機関である独立行政法人放射線医学総合研究所に照会した結果により、以下のとおり回答します。

うがい薬に含まれているヨウ素は、安定ヨウ素剤に含まれるヨウ素と基本的にその性質が変わりありません。

しかしながら、うがい薬ではヨウ素以外に含まれている成分による副作用もあるため、放射性ヨウ素による内部被ばくに対する防護のためには、住民の方に避難していただいた避難所で配布する安定ヨウ素剤を専門家の指示どおりに服用することが必要です。

なお、お尋ねのありましたうがい薬の副作用については次のとおりです。

うがい薬を通常の使用方法で使用した場合でも、以下の副作用の可能性があり
ます。

- ・ヨウ素に対して過敏症の既往歴のある患者の方は使用しないこととされてい
ます。

- ・口内の炎症、刺激感等、悪心、不快感、まれに重篤な症状（ショック等）が
現れることがあります。また、使用后すぐのじんましん、浮腫、胸苦しさと
ともに、顔色が青白く、手足が冷たくなり、冷や汗、息苦しさが現れること
があるとされています。

- ・使用時に口内の粘膜から吸収されやすいため、広範囲及び長期の使用は血中
甲状腺代謝異常などの副作用が現れる場合が報告されています。

- ・妊婦、授乳中の人、新生児、甲状腺機能に異常のある人については、広範囲
及び長期の使用はしないこととされています。

うがい薬を内服した場合、通常の使用方法で使用した場合の副作用のほか、以
下の副作用の危険性があります。

- ・気持ちが悪くなったり、嘔吐、胃痛、血性下痢、発疹症状が現れる場合があ
ります。

特に幼児が原液を飲み込んだ場合にはすぐに応急処置を行い、医療機関での対
応が必要となります。